

平成 27 年度の決算概要について

町税の状況

税 目	H 2 7 収入額	H 2 6 収入額	増減
個人町民税	6億3,840万円	6億2,580万円	1,260万円
法人町民税	1億270万円	1億439万円	▲169万円
固定資産税	6億7,848万円	6億8,648万円	▲800万円
軽自動車税	3,138万円	3,088万円	50万円
たばこ税	2億858万円	1億9,259万円	1,599万円
都市計画税	1億1,757万円	1億2,157万円	▲400万円
入湯税	252万円	1,305万円	▲1,053万円
合計	17億7,963万円	17億7,476万円	487万円

※都市計画税は、下水道・公園・街路事業などの都市計画事業の財源として使われています。

※入湯税は、環境衛生施設や消防施設の整備、観光の振興に要する費用の財源として使われています。

■町税の収入状況

平成27年度はたばこ税の8.3%増などで全体で487万円の増となりました。

★参考

- ・町民1人当たりの負担額は・・・84,850円
(昨年は82,840円)
- ・1世帯当たりの負担額は・・・165,926円
(昨年は163,395円)

町有財産の状況

●基金の残高

財政調整基金	4億5,105万円
減債基金	9,392万円
社会福祉施設等建設基金	7,892万円
職員等退職手当負担金基金	8,393万円
公共施設建設整備基金	1億1,279万円
教育施設建設整備基金	6,582万円
余市町の未来を担う人づくり基金	2,279万円
財政再生基金	5,801万円
その他基金(5基金)	2,366万円
合計	9億9,089万円

●町有財産の状況

区 分	土地 (千㎡)	建物 (千㎡)
行政財産	4,395	128
普通財産	379	0
計	4,774	128

●有価証券

株 券	2,025万円
出資証券	9,942万円
計	1億1,967万円

※平成28年3月31日現在

■基金の状況

基金とは、将来に備えた積立金のことで、家庭でいう「貯金」にあたります。平成27年度の残高が昨年度に比べ全基金あわせて2億7,421万円の増になりました。

★参考

- ・1世帯当たりの貯金(積立)額は・・・98,586円(昨年は70,867円)

町債の状況

●町債の残高

一般会計	71億2,755万円
下水道会計	86億2,151万円
水道事業会計	53億5,784万円
介護保険会計	373万円
計	211億1,063万円

※平成27年度末現在

■町債の状況

町債とは、家庭でいう「借金」にあたります。町債の残高は、昨年度に比べ全会計あわせて8億1,107万円減少しましたが、借金返済の支出に占める割合は未だ大きく、今後も引き続き慎重な運用に取り組む必要があります。

★参考

- ・1世帯当たりの借金残高は・・・2,100,351円
(昨年は2,167,675円)

平成 27 年度の決算概要について

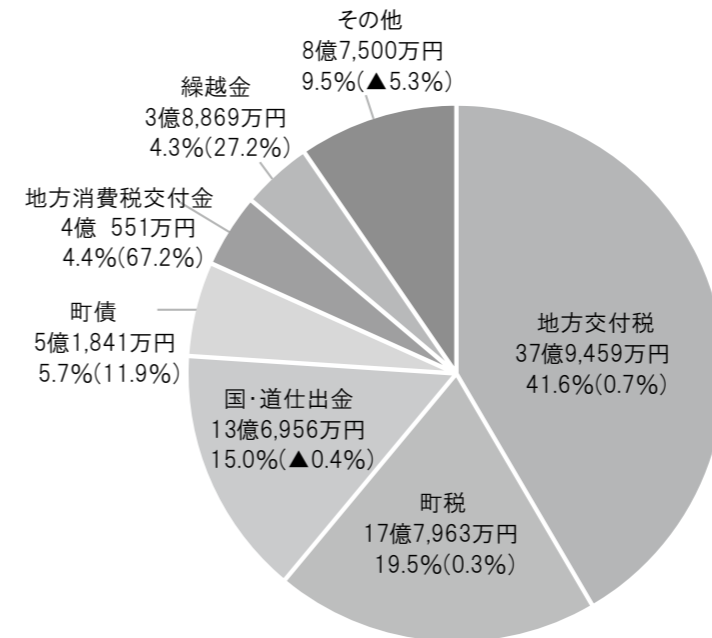
～平成27年度の余市町の歳入・歳出状況やその他財政状況を解説とともにお知らせします～

一般会計

年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入・歳出差引額
27	91億3,139万円	88億3,034万円	3億105万円
26	88億5,552万円	84億6,683万円	3億8,869万円
増減	2億7,587万円	3億6,351万円	▲8,764万円

平成27年度の一般会計は、歳入・歳出差引額が前年度より8,764万円の減となり、平成28年度への繰越額は3億105万円、繰越明許分を除いた実質収支は3億5万円となりました。

歳 入



※その他

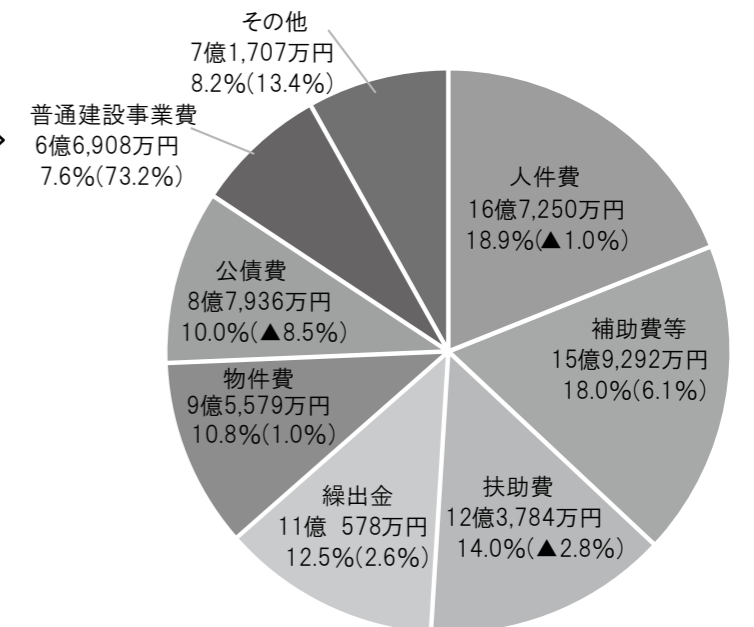
- ・分担金及び負担金
- ・繰入金
- ・使用料及び手数料
- ・諸収入
- ・財産収入
- ・地方譲与税等

■歳入の状況

地方交付税は人口減少等特別対策事業費の新設などにより、前年度比で約2,493万円の増、地方消費税交付金は消費税率の引き上げに伴い約1億6,301万円の増となりました。

また、町債は除雪作業車等保管倉庫建設事業や除雪トラック購入事業など過疎対策事業債の増などで約5,517万円の増となりました。

歳 出



※その他

- ・積立金
- ・維持補修費
- ・投資・出資金及び貸付金

■歳出の状況

扶助費は臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金事業などの減で前年度比約3,523万円の減、公債費は過去の借入に対する元利償還金の減により約8,160万円減少しました。

一方、補助費等は国の経済対策により前年度予算から繰り越して実施したプレミアム商品券発行事業、子育て世帯支援給付金などにより約9,153万円の増、さらに普通建設事業費は漁業協同組合製氷貯氷施設建設事業や除雪作業車等保管倉庫建設事業などにより約2億8,278万円増加しました。

平成 27 年度の決算概要（特別会計）

●後期高齢者医療特別会計（単位：万円）

区 分		決算額
歳入	後期高齢者医療保険料	2億 714
	使用料及び手数料	3
	繰入金	9,298
	繰越金	1
	諸収入	31
計		3億 47
区 分		決算額
歳出	総務費	267
	後期高齢者医療広域連合納付金	2億 9,744
	諸支出金	28
	予備費	0
計		3億 39
歳入歳出差引額 A		8
繰越明許費等 B		0
実質収支 (A-B)		8

●公共下水道特別会計（単位：万円）

区 分		決算額
歳入	分担金及び負担金	782
	使用料及び手数料	2億 8,850
	国庫支出金	5,369
	繰入金	4億 9,230
	繰越金	1億 1,881
諸収入		35
町債		3億 9,380
計		13億 5,527
区 分		決算額
歳出	総務費	7,559
	事業費	2億 6,750
	公債費	8億 7,449
	予備費	0
計		12億 1,758
歳入歳出差引額 A		1億 3,769
繰越明許費等 B		0
実質収支 (A-B)		1億 3,769

平成 28 年度上半期の予算の執行状況の公表（9月末現在）

町では、年に2回（上半期・下半期）町の財政状況をお知らせしています。今回は平成28年9月末現在の予算の執行状況をお知らせします。

上半期では一般会計において4回の補正予算で約2億8,100万円の増額を行い、9月末現在の予算の総額は、82億3,100万円となっています。

一般会計歳入（単位：万円・%）

区 分	予算額	収入済額	収入率
町 税	17億 4,244	10億 4,895	60.2
地方譲与税	8,450	2,379	28.2
地方消費税交付金	3億 8,500	2億 410	53.0
地方交付税	36億 2,158	25億 5,015	70.4
分担金及び負担金	5,885	2,704	45.9
使用料及び手数料	1億 7,816	9,774	54.9
国庫支出金	6億 6,342	1億 1,153	16.8
道支出金	5億 3,783	1億 1,389	21.2
繰入金	2億 1,103	1億 6,000	75.8
繰越金	1億 8,135	3億 5	165.5
町 債	3億 8,877	0	0.0
その他	1億 7,807	4,948	27.8
合 計	82億 3,100	46億 8,672	56.9

一般会計歳出（単位：万円・%）

区 分	予算額	支出済額	執行率
議 会 費	1億 5,047	7,133	47.4
総 務 費	10億 3,601	3億 7,314	36.0
民 生 費	18億 6,694	7億 9,815	42.8
衛 生 費	15億 5,846	7億 98	45.0
労働費・商工費	2億 6,876	1億 8,415	68.5
農林水産業費	2億 7,669	1億 1,211	40.5
土 木 費	11億 1,896	5億 1,435	46.0
消 防 費	4億 7,738	2億 6,088	54.6
教 育 費	5億 8,699	2億 3,000	39.2
公 債 費	8億 8,534	4億 4,426	50.2
そ の 他	500	0	0.0
合 計	82億 3,100	36億 8,935	44.8

特別会計

（単位：万円・%）

区 分	予算額	収入済額		区 分	予算額	収入済額	
		収入率	執行率			収入率	執行率
介護保険	歳入	24億 6,079	12億 3,176	後期高齢者医療	歳入	3億 400	1億 145
	歳出	24億 6,079	9億 6,095		歳出	3億 400	9,138
国民健康保険	歳入	34億 7,441	14億 1,238	公共下水道	歳入	12億 1,490	6億 2,345
	歳出	34億 7,441	15億 85		歳出	12億 1,490	5億 5,242

平成 27 年度の決算概要について

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区別して運営している会計です。

平成 27 年度は以下の特別会計があり、皆さんの日常生活に密接した大切な事業を行っています。

平成 27 年度 特別会計 決算額

（単位：万円）

会 計	歳入 (対前年比)	歳出 (対前年比)	説 明
介護保険	24億 801 (0.1%増)	22億 8,565 (2.2%減)	介護保険サービスに係る保険給付費については、前年度を5,450万円下回る21億 7,565万円（前年比2.4%の減）でした。 また、歳出全体では、前年度を5,178万円下回る決算となりました。今後も適正な保険給付と必要な財源確保を図りながら、介護保険制度の安定運営に努めます。
国民健康保険	32億 345 (10.2%増)	33億 3,766 (13.5%増)	国民健康保険は他の健康保険制度に加入していない方を対象として、疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な保険給付を行うことを目的とする制度です。 国民健康保険の財源は国民健康保険税、国・道支出金、一般会計からの繰入金等であり、平成 27 年度の決算状況は、1億 3,421万円の赤字となっています。
後期高齢者医療	3億 47 (0.4%減)	3億 39 (0.4%減)	平成 20 年度に設置された会計で、主に納めていただいた保険料を、保険者である北海道後期高齢者医療広域連合へ納付する役目を担っています。
公共下水道	13億 5,527 (1.3%減)	12億 1,758 (3.0%減)	下水処理場及びポンプ場の設備更新工事を実施し、現有施設の適正な維持管理に努めるとともに、町内各地域の汚水管渠の整備を計画的に実施しました。

●介護保険特別会計（単位：万円）

区 分		決算額
歳入	保険料	4億 4,676
	使用料及び手数料	6
	国庫支出金	6億 1,395
	支払基金交付金	6億 611
	道支出金	3億 5,560
	財産収入	0
	繰入金	3億 1,526
	繰越金	6,990
	町債	0
	諸収入	37
計		24億 801
区 分		決算額
歳出	総務費	2,984
	保険給付費	21億 7,565
	地域支援事業費	4,358
	諸支出金	3,471
	基金積立金	0
	公債費	187
予備費		0
計		22億 8,565
歳入歳出差引額 A		1億 2,236
繰越明許費等 B		0
実質収支 (A-B)		1億 2,236

●国民健康保険特別会計（単位：万円）

区 分		決算額
歳入	国民健康保険税	4億 9,731
	一部負担金	0
	使用料及び手数料	29
	国庫支出金	6億 7,677
	療養給付費交付金	7,748
	前期高齢者交付金	8億 2,738
	道支出金	1億 5,579
	共同事業交付金	7億 6,224
	繰入金	2億 523
	諸収入	86
連合会交付金		10
計		32億 345
区 分		決算額
歳出	総務費	2,024
	保険給付費	21億 2,097
	後期高齢者支援金等	2億 9,610
	前期高齢者納付金等	20
	老人保健拠出金	1
	介護納付金	1億 2,467
	共同事業拠出金	7億 1,557
	保健事業費	875
	公債費	6
	諸支出金	3,880
予備費		0
前年度繰上充入金		1,229
計		33億 3,766
歳入歳出差引額 A		▲1億 3,421
繰越明許費等 B		0
実質収支 (A-B)		▲1億 3,421